

出演者紹介

(役名リコルディ記載順)

マントヴァ公爵 (テノール)：磯沼 良

慶應義塾大学文学部卒業。卒業後、俳優活動の傍ら声楽の勉強を開始。プッチーニ『妖精ヴィットリ』ロベルト役で本格デビュー。その後、モーツァルト『魔笛』タミーノ、ロッシーニ『アルジェのイタリア女』リンドーロ、ベッリーニ『夢遊病の女』エルヴィーノ、『清教徒』アルトゥーロ、ドニゼッティ『ランメルモールのルチア』エドガルド、『愛の妙薬』ネモリーノ、ヴェルディ『リゴレット』公爵、『椿姫』アルフレード、『ファルスタッフ』フェントシ、グノー『ロメオとジュリエット』ロメオ、『ファウスト』標題役、ビゼー『カルメン』ドン・ホセ、マスネ『ウェルテル』標題役等、数々の重要な役を務める。二期会オペラ研修所修了。二期会準会員。



リゴレット (バリトン)：川上 敦

慶應義塾大学経済学部卒。経済金融調査、会社顧問等の仕事の傍ら、オペラにバリトン・ソリストとして出演。「フィガロの結婚」伯爵、「ドン・ジョヴァンニ」タイトルロール、レポレツロ、「コジ・ファン・トゥッテ」ドン・アルフォンソ、グリエルモ、「リゴレット」タイトルロール、「椿姫」ジェルモン、「ドン・カルロ」ロドリーゴ、「蝶々夫人」シャープレス、「外套」ミケーレ、「ジャンニ・スキッキ」タイトルロール等多くのプリモ・バリトン役を演じている。

逗子地域では、ターフェルムジーク鎌倉主催のバッハ・カンタータ連続演奏会でバリトン・ソロを務めたほか、フランス近代の声楽付室内楽の演奏会企画や市民団体主催のコンサート等で活動。特に、逗子コミュニティ・パーク（毎年春秋開催）では、2009 年以來、野外オペラを企画し、演奏を続けている。



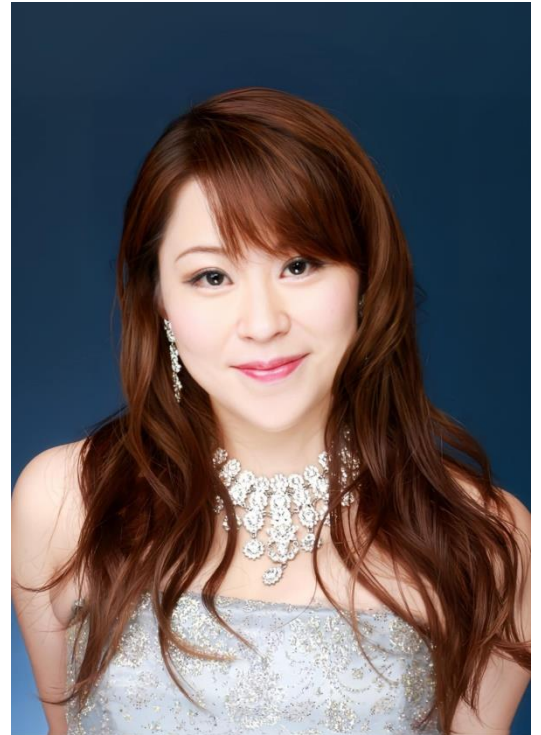
ジルダ（ソプラノ）：吉田真澄

千葉県我孫子市出身。茨城県立取手松陽高等学校音楽科、国立音楽大学卒業。同大学卒業演奏会出演。これまでに鈴木幸子、濱田千枝子、澤畑恵美、佐藤峰子、ピーノ松谷の各氏に師事。

第38回茨城県新人演奏会出演。2016年第5回マダムバタフライ国際音楽コンクール in 長崎入賞。黄金の国ジパング音楽コンクール第3位。2014年初のソロサイタルを開催。

歌劇「ジャンニ・スキッキ」ラウレッタ、歌劇「魔笛」夜の女王・侍女 I、歌劇「フィガロの結婚」スザンナ・伯爵夫人、歌劇「コシ・ファン・トゥッテ」フィオルデリージ、歌劇「ドン・ジョヴァンニ」ドンナ・エルヴィラ、ドンナ・アンナ、歌劇「椿姫」ヴィオレッタ、歌劇「ラ・ボエーム」ミミ、ムゼッタ、喜歌劇「こうもり」ロザリンデ、歌劇「ランメルモールのルチア」ルチア、歌劇「蝶々夫人」蝶々などをつとめる。メンデルスゾーン「サルヴェ・レジーナ」、ドヴォルザーク「ジプシーの歌」全7曲、フォーレ「レクイエム」ソプラノソロなど楽団との競演もかさねる。

演奏会やオペラのハイライト企画、発声法・表現法などの講座も多く手掛け、クラシックからミュージカル、クラシカルクロスオーバーと、広いレパートリーを中心にソロ、アンサンブルで活動している。特別認定 NPO 法人おたまじゃくしクラブアーティスト、藤原歌劇団正団員、日本オペラ協会正会員。



スパラフチーレ（バリトン）：西山栄治

神奈川県中郡二宮町出身。洗足音大附属高校音楽科ヴァイオリン専攻、昭和音楽芸術学院、東京音楽大学、ウィーン、ベルリン、ジェノヴァ、ミラノにて研鑽。クラシック以外にもミュージカルやポピュラー・ミュージックの歌唱、後進の育成にも深く関わり、オリジナル歌劇や楽曲制作にも携わる。スタジオノア系列の VOAT 東京本校は、12 年間勤務し、全日本カラオケフェスティバル、声楽コンクールの審査員を歴任。雑誌などメディアにも出演し、芸能プロダクション養成所、読売文化センターなどでも講師として携わる。2014 年目白パラディーゾ・スタジオを設立し、2020 年閉鎖。Global Voice のメソッドを 2025 年 8 月末に確立した。海外では、2013 年、ベルリンにてファンタスティッシュ・オーパー、新ベルリン交響楽団のオペラ・ガラ・コンサート、2018 年、2019 年、2024 年ミラノ・カーサ・ヴェルディ、2019 年 イタリア・ブッセート歌劇場にソリストとして出演。2018 年、ヴェルディ『ドン・カルロ』フィリッポ二世にて出演したのを皮切りにバス・セリオの役にも着手している。最近は、『音楽家は、一人社長である』という理念に誘発され、あらゆる学びに触れる。『音楽家の自宅は、オフィスである』という概念に目覚め！渡辺美奈代さんも取得した『整理収納アドバイザー準一級』を 9 月に取得した。



マッダレーナ（メゾ・ソプラノ）：栗田真帆

東京藝術大学卒業。聖徳大学大学院博士前期課程修了。これまでに「ヘンゼルとグレーテル」や「ラ・チェネレントラ(シンデレラ)」のタイトルロール(題名役)、「メサイア」や「第九」などのソロを務める。皇宮警察音楽隊創設60周年記念演奏会(皇居内桃華楽堂)にて御前演奏。第24回市川市文化会館新人演奏家コンクール優秀賞受賞。オンプラゾリスTEN・メンバー。台東区民合唱団ボイストレーナー。第3回下町たいとう親善大使。第17代草加さわやかさん。聖徳大学講師。日本声楽アカデミー会員。1st アルバム CD「下町のにじ」好評発売中。

オフィシャル・ホームページ

<https://www.kuritamaho.com>



ピアノ：村田千晶

桐朋女子高校音楽科ピアノ専攻、桐朋学園大学音楽学部ピアノ専攻卒業。桐朋アンサンブル・ディプロマコース修了。これまでに『魔笛』『蝶々夫人』『カルメン』『椿姫』『ラ・ボエーム』『道化師』『ジャンニ・スキッキ』『カヴァレリア・ルスティカーナ』『フィガロの結婚』『ヘンゼルとグレーテル』『トスカ』『アドリアーナ・ルクヴルール』『シモン・ボッカネグラ』『ファウスト』『電話』『霊媒』『ドン・カルロ』『ドン・ジョヴァンニ』『メリー・ウイドウ』『こうもり』『マイ・フェア・レディ』『レ・ミゼラブル』『ウィキッド』『サウンド・オブ・ミュージック』『RENT』…他、50作品以上のオペラ・オペレッタ・ミュージカルや合唱団等の稽古・本番ピアニストを務め、コンサート等で伴奏したアリア・歌曲等は300曲を超える。声楽だけに偏らず、弦・管楽器等の伴奏、室内楽、オーケストラ内の鍵盤奏者など、幅広いジャンルのアンサンブルピアニストとして演奏活動をしている。

